

くにとみちょう

# 議会だより

No.209

令和8年5月1日発行



初めての給食! いただきます





令和8年度から小学校の給食が無償化されています。

八代小学校1年1組の皆さん

## TOPICS

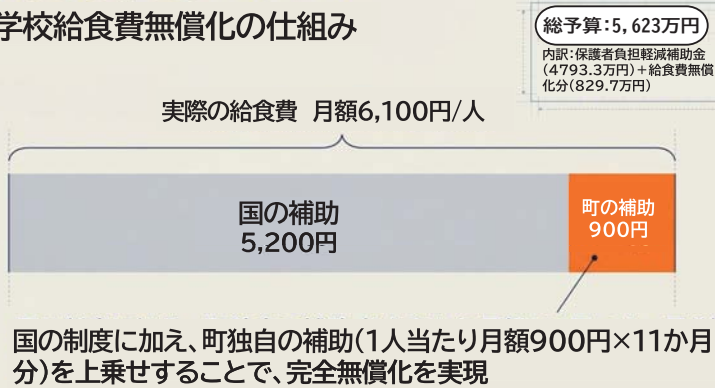
- 3月定例会 ..... 3ページ～
- 一般質問(7人) ..... 12ページ～
- 所管事務調査 ..... 18ページ～
- 議会に寄せられた意見 ... 20ページ

# 変わらぬ質の高い給食を

<b>1</b> 貧困をなくそう 	<b>2</b> 飢餓をゼロに 	<b>3</b> すべての人に健康と福祉を 	<b>4</b> 質の高い教育をみんなに 
--	---	---	--

中村繁樹議員（14分参照）、近藤智子議員（16分参照）も3月定例会の給食行政に関する一般質問で町の考えを聞いた。

## 小学校給食費無償化の仕組み



年間1人当たり約**4万円**の負担軽減となる。

(中村議員) **中学校は無償化にならないのか？**

(教育委員会)  
 中学校の無償化まではできない。国の動向を注視している。  
 町独自の支援策として物価高騰による食材費の増加分を町で負担し、保護者の負担を据え置いている。



上級生のお兄さん、お姉さん！配膳のお手伝いありがとうございます。

## 給食行政の最前線

令和8年4月から国の方針により、小学校給食費が無償となりました。



給食センターで毎日、おいしい給食を作っています。

### 議会の視点

学校給食においては、最近の物価高騰の影響が大きく、町財政も厳しいことから、議会としても注視し、子どもたちの成長を支援していきます。

はじめての給食はちょっとドキドキしたけど、全部おいしかったです。きれいなものもなくてぜんぶ食べました。おかわりも2回しました。



はじめての給食で少しくんちょうしました。お兄さんやお姉さんが運ぶのを手伝ってくれて、自分でつづのが楽しかったです。



みんなで食べると楽しくてうれしかったです。ブロッコリーもちゃんと食べました。また食べたいです。

牛乳も今日は全部飲みました。これから好きなメニューが出るのが楽しみです。



### 八代小学校1年生の声

令和8年第1回定例会では、令和8年度当初予算7件、令和7年度補正予算5件、条例制定等14件、財産取得1件、人事案件2件、議員発議2件の案件を慎重に審議し、すべて原案のとおり可決しました。

令和8年第1回定例会 議案等の審議結果

議案番号等	件名	結果	
議案第3号	令和8年度国富町一般会計予算について	可決	全員
議案第4号	令和8年度国富町綾川雑用水管理事業特別会計予算について	可決	全員
議案第5号	令和8年度国富町国民健康保険事業特別会計予算について	可決	全員
議案第6号	令和8年度国富町後期高齢者医療特別会計予算について	可決	全員
議案第7号	令和8年度国富町介護保険特別会計予算について	可決	全員
議案第8号	令和8年度国富町水道事業会計予算について	可決	全員
議案第9号	令和8年度国富町下水道事業会計予算について	可決	全員
議案第10号	国富町営住宅等整備基金条例の制定について	可決	全員
議案第11号	国富町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	可決	全員
議案第12号	国富町運動公園、球技場及び運動広場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	可決	全員
議案第13号	国富町商工振興会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	可決	全員
議案第14号	国富町消防団条例の一部を改正する条例について	可決	全員
議案第15号	国富町総合福祉センターの指定管理者の指定について	可決	全員
議案第16号	国富町亀の甲集会施設の指定管理者の指定について	可決	全員
議案第17号	国富町落花生加工施設の指定管理者の指定について	可決	全員
議案第18号	国富町せんざり大根集出荷貯蔵施設の指定管理者の指定について	可決	全員
議案第19号	国富町スイートコーン集出荷施設の指定管理者の指定について	可決	全員
議案第20号	国富町ニラ集出荷施設の指定管理者の指定について	可決	全員
議案第21号	国富町花き冷蔵施設の指定管理者の指定について	可決	全員
議案第22号	国富町商工振興会館の指定管理者の指定について	可決	全員
議案第23号	財産の処分(宮崎西警察署(仮称)庁舎建設事業に係る土地売却)について	可決	賛成多数
議案第24号	令和7年度国富町一般会計補正予算(第8号)について	可決	全員
議案第25号	令和7年度国富町綾川雑用水管理事業特別会計補正予算(第2号)について	可決	全員
議案第26号	令和7年度国富町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)について	可決	全員
議案第27号	令和7年度国富町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	可決	全員
議案第28号	令和7年度国富町介護保険特別会計補正予算(第3号)について	可決	全員
同意第1号	監査委員の選任につき議会の同意を求めることについて	同意	全員
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦につき議会の意見を求めることについて	適任と答申	全員
議案第29号	工事請負契約[令和7年度旧中央体育館解体工事]の締結について	可決	全員
議員発議第1号	中山間地域再生を国家プロジェクトとして求める意見書	可決	全員
議員発議第2号	国富町議会会議規則の一部を改正する規則について	可決	全員

※1  
6号中

町制施行70周年

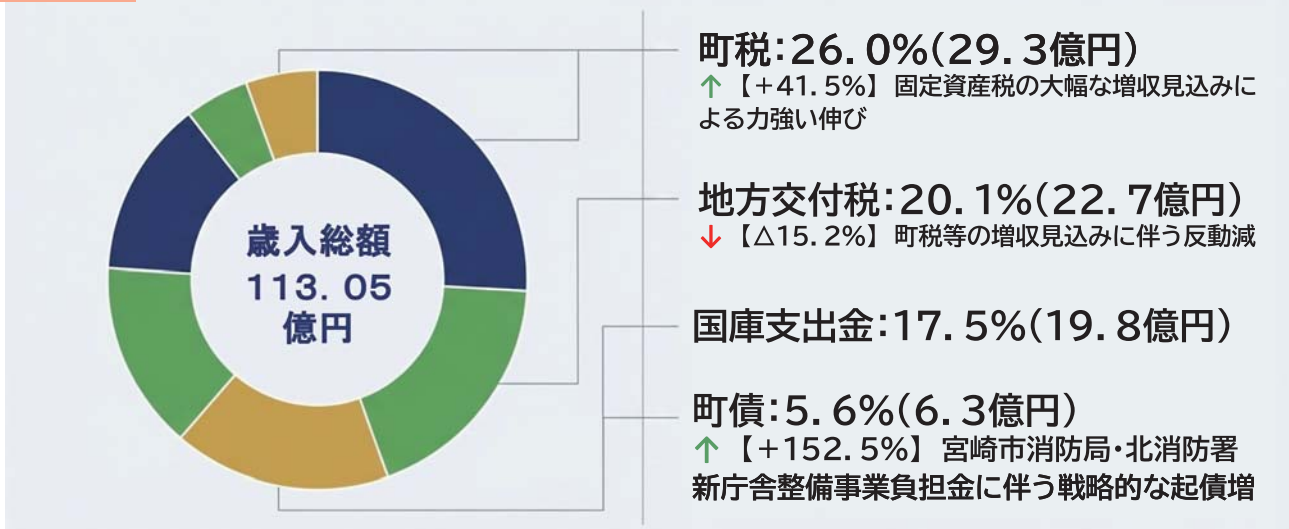
## 予算を審査しました。

# 令和8年度国富町当初予算： 未来への投資と「元気アップ国富」

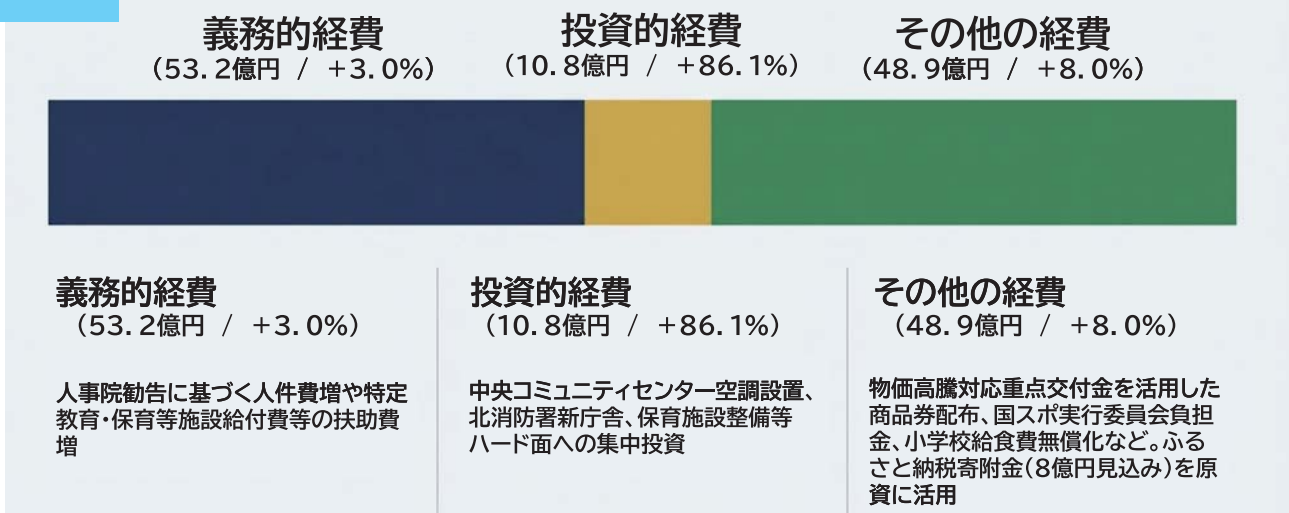
町制施行70周年を迎え、過去最大の予算規模で挑む持続可能なまちづくり

- 【基本方針】 町民生活の安全・安心の確保と持続可能な行財政運営
- 【テーマ】 改善・改革・創造の精神のもと「元気アップくにとみ」へ前進

## 歳入の内訳：町税の大幅増と戦略的な財源確保



## 歳出の内訳：未来を見据えた投資と住民支援の拡充



## 重点施策1：食と農地を守る 国富の農業を再生



スマート化の加速、資材高騰、食料安全保障への関心増など、伝統的営農から強靱な産業への転換期に対応

- 地域農業未来創生協議会の発足** 【新規】7万8千円  
持続可能な農業に向けた農地の集約・集積化・農作業受託組織の設立検討
- 農地区画拡大推進事業補助** 【新規】39万円  
畦畔除去による農地区画拡大(県単事業導入)
- 国産宮崎牛品質向上対策補助** 【新規】20万円  
資料高騰に対応し、ブランド力強化のための品評会経費を助成
- 園芸作物強化緊急支援事業** 【拡充】300万円  
収量増加や省力化に繋がる設備・高温対策への支援

※クリーンセンター(建設後30年経過)の課題整理・施設整備等の研究も推進



## 重点施策2：地域開発と商工業振興対策



戦略：物価高対策と地域経済の回復、若者の移住促進と人材確保

**物価高騰対応商品券配布事業** 【新規】2億7,836万6千円  
全町民に対し、1人当たり15,000円の商品券を配布し、町内消費を喚起

**プレミアム付電子地域通貨ポイント発行事業** 【新規】1,300万円  
県と連携した物価高対策

**地域おこし協力隊採用支援業務委託** 【新規】445万5千円  
地域ブランド開発や農林水産業に従事する専門知識を持つ人材のマッチングと定着支援

※県事業を活用した「若者応援給付金制度」や「経済・生活支援対策事業(住宅リフォーム等)」も継続実施



届きましたか？有効期限は、9月30日まで

## 重点施策3：子育て・福祉、保健・医療の充実・強化

戦略：全世代が安心して暮らせる環境づくり。特に、子育て世代への経済的支援と高齢者の健康寿命延伸

**小学校給食費無償化事業** 【新規】5,623万円  
国の「学校給食費の抜本的な負担軽減」に呼应し、食料費等を助成

**子ども医療費助成の拡充** 【新規】159万7千円  
令和9年度からの「高校生年代までの拡充」に向けた準備

**保育所等整備事業費補助** 【新規】2億3,295万6千円  
木脇地区にある「国富東保育園」の改築整備を支援

**高齢者等配食サービス支援** 【新規】735万3千円  
75歳以上の高齢者・障がい者へ1食当たり300円を支援

※認知症・フレイル予防を融合した「(仮称)キララプラス」(シニア元気アップ運動教室)を宮崎大学医学部の協力のもと実施



## 重点施策4：安全・安心、防災・減災対策

戦略：異常高温や激甚化する自然災害から命を守るためのインフラ整備

**中央コミュニティセンター空調設備設置** 【新規】2億円

指定避難所における熱中症リスク排除のための大型投資

※設置期間中は一時休館となります

**県河川改修事業負担金** 【新規】4,600万円  
深年河川改修に伴う「岩下向橋」の架け替え工事負担金

**避難所運営消耗品の拡充** 【拡充】121万3千円  
地域防災計画に基づく非常食の更新・拡充

※消防団員の条例定数を339名から307名へ適正化し、より現実的な団員確保と士気向上を図る。

## 重点施策5：教育・文化、スポーツ・観光振興



戦略：令和9年度の宮崎国スポに向けた機運醸成と誰一人取り残さない教育環境・利便性の構築

- 国民スポーツ大会事業費** 【新規】5,300万円  
令和9年度フェンシング競技開催に向けたリハーサル大会の実施と体制強化
- 不登校児童生徒支援充実事業** 【新規】156万9千円  
校内教育支援センターの設置、「かしの木教室」の相談体制拡充、週1回の運動教室導入
- 町有施設の照明灯更新(LED化)** 【新規】178万円  
須志田体育館、町立図書館、小中学校のLED化をリースで推進
- 塚原運動広場の供用開始** 【新規】808万円  
「かわまちづくり事業」で整備した広場の維持管理

※法華嶽公園じゃぶじゃぶ広場の駐車場用地購入、改善センターへの無線LAN設置(DX推進)を実施

紡ぐ感動 神話となれ

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ

2027

KUNITOMI

リハ大会 令和8年12月18日～20日  
本大会 令和9年10月2日～5日

# 主な議案

## 〔財産の処分〕

◆財産の処分【宮崎西警察署(仮称)庁舎建設に係る土地売却について】

土地総面積7847㎡、  
 予定価格 1億2691万  
 9800円での売却を可決

## 審議の経過(討論)

### (反対討論)

郡 一覚議員 警察署の

本町移転自体には反対しないが、建設予定地である運動公園西側については、長年親しまれてきた公園機能の喪失、昼夜の緊急出動による住宅密集地への生活環境への影響、県道沿いの交通問題という複合的な課題があり、立地選定について、より慎重な議論が必要であったとして本議案に反対する。

### (反対討論)

中村繁樹議員

宮崎西警察署(仮称)移転計画に対し、周辺住民から公園売却への根強い懸念が寄せられている。警察機能の強化には一定の理解を示すものの、住民アンケートやパブリックコメント等による十分な意見集約が行われないまま採決に付されることは民主的プロセスとして不十分であるので反対する。



## 表決表

※1

表決が分かれた議案の各議員の審査結果(○：賛成、●：反対、－：議長)  
 ※議長は、表決には加わりません。

議案名	提出の要旨	井戸川紀代子	郡 一覚	竹田 貫紀	石山 和真	中村 繁樹	日高 英敏	山内 千秋	武田 幹夫	渡邊 静男	河野 憲次	谷口 勝	近藤 智子	榑寄 満弘
議案第23号 財産の処分【宮崎西警察署(仮称)庁舎建設事業に係る土地売却】について	町が所有する運動公園内の土地を宮崎県に売却するもの													-

◇国富町運動公園、球技場及び運動広場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

を改正する条例

### 〔主な内容〕

かわまちづくり事業によって整備された塚原運動広場を4月1日から供用することに伴うもの。



塚原運動広場

◇国富町消防団条例の一部を改正する条例

### 〔主な内容〕

消防団員の定数を339名から307名に削減し、組織構成を見直すもの。

# 人事案件

◇監査委員の選任につき議会の同意を求めることについて

### 監査委員に

横山 幸壽氏を選任

### 〔主な内容〕

令和8年5月29日をもって任期満了となる山口孝氏の後任として選任するもの。

### (横山氏の経歴)

役場職員として勤務され、その間、福祉課長・財政課長を歴任

◇人権擁護委員候補者の推薦につき議会の意見を求めることについて

### 人権擁護委員候補の

日高忠彦氏を適任と答申

### 〔主な内容〕

令和8年6月30日をもって任期満了となる日高忠彦氏を再度推薦するもの。

## 議員発議

◇中山間地域再生を国家プロジェクトとして求める意見書

(提案者) 武田幹夫議員

(要旨) 中山間地域の少子化・人口減少は国家的危機であり、食料安全保障や水源保全の観点から、若者の移住・住宅・子育て支援を国家プロジェクトとして早急に推進すべきであることから意見書を提出するもの。

## 審議の経過(討論)

(賛成討論)

山内千秋議員

中山間地

域では少子高齢化による人口減少や若者流出が深刻化している。農業・水源・生活基盤を守るため、若者の移住定住・子育て支援など生活基盤を支える施策を国に強く求める本意見書は地域の未来を守るために必要であると考え賛成する。

日高英敏議員

国土の約

7割を占める中山間地域では、担い手不足・耕作放棄地の増大・鳥獣被害の深刻化が進み、地方自治体の努力のみでは限界を迎えている。食料安全保障・環境保全の観点からも、国が責任を持って若者の移住定住や産業・福祉・教育を横断的に支援する中山間地域再生の国家プロジェクト推進を求めることについて賛成する。

【賛成全員で可決】

中山間地域である八代地区に見た人口推移

平成25年12月 (人)		
八代区(26区)	人口	うち0~6歳
	3,824	152

↓

令和7年12月		
八代区(26区)	人口	うち0~6歳
	3,116	96

総人口の減少率(約18.5%)に対し、0~6歳人口の減少率(約36.8%)は、約2倍のペースで減少しております。

## 令和8年第1回臨時会 議案等の審議結果

議案番号等	件名	結果	
承認第1号	専決処分[令和7年度国富町一般会計補正予算(第5号)]について	承認	全員
承認第2号	専決処分[令和7年度国富町水道事業会計補正予算(第3号)]について	承認	全員
承認第3号	専決処分[令和7年度国富町一般会計補正予算(第6号)]について	承認	全員
議案第1号	令和7年度国富町一般会計補正予算(第7号)について	可決	全員
議案第2号	財産の取得(真空冷却機購入)について	可決	全員

## 第1回臨時会

令和8年第1回臨時会を1月28日に開催し、令和7年度補正予算等5件を審議。原案のとおり承認・可決しました。

### 〔補正予算〕

◇令和7年度国富町一般会計補正予算(第5号)について

◇令和7年度国富町一般会計補正予算(第7号)について

児童手当受給者に子ども1人当たり2万円を支給

町民1人当たり1万5千円を支給することに伴う経費を追加

◇令和7年度国富町水道事業会計補正予算(第3号)について

### 〔財産の取得〕

◇財産の取得(真空冷却機購入)について

水道料金基本料金を令和8年1月から3月まで減免

◇令和7年度国富町一般会計補正予算(第6号)について

給食センターの真空冷却機が故障したことによる購入

### 衆議院議員総選挙の

執行経費を追加



## 総務厚生常任委員会

委員長: 中村繁樹

所管課

総務課、総合戦略課、財政課、  
税務課、保健介護課、福祉課、  
町民生活課、会計課

### 公用車更新に見る「資産活用」の新たな視点 【総務課】

**682万円**

**公用車(1号車)の更新提案と選定理由**

更新対象: 12年経過・修理頻度増の1号車。リースではなく一括購入(下取り予定)

選定理由(執行部): 大人数の移動、車内打合せ、大規模災害時の臨時執務スペースとしての機能(トヨタ・アルファード)

**委員会からの新たな視点と提起**

厳しい財政状況下、町民感情への配慮は不可避。更新の必要性は認めつつ、他自治体で実施されている土日祝日の「カーシェアリング」など、枠にとられない運用方法の検討を提起

### 物価高騰対応商品券: 約9000世帯への配布経路 【総合戦略課】

**4月開始** 順次配布スタート(全世帯完了まで約1か月を想定)

**対面配達** ゆうパックによる不在票による「再配達」又は「国富郵便局」での受取

**5月中旬~** 未受領分は役場へ返送。以降は役場窓口で受け取り可能

**9月末** 商品券の使用期限

**委員会要望:** 膨大な業務となるが、地域経済の下支えに直結するため、丁寧な対応を要望

### 本町初・地域おこし協力隊の導入エコシステム 【総合戦略課】

**1 プロへの委託(346万円&99万円)**  
採用実績ゼロを補うため、募集からお試し運営まで専門業者へ一貫委託

**2 マッチング**  
PR・観光・農業・健康長寿など、町のニーズと都市部人材をマッチング

**3 地域での活躍**  
町の特色を活かした最前線での活動(※特別交付税の対象事業)

**4 定住・担い手化**  
丁寧な受け入れ態勢により、町のコア人材として定着

**地域おこし協力隊循環エコシステム**

### 公園のポテンシャルを引き出す用地取得 【財政課】

**予算: 82万円(用地購入費のみ)**  
**目的:** 夏場の「じゃぶご広場」利用者利便性向上(現行100台の駐車場を拡張)

Engagiration, Events, Community Gathering, Nature Experiences

**委員会要望:** 法華嶽公園は国富町を代表する自然豊かな交流拠点。単なる駐車場整備にとどめず、イベントや体験型企画を掛け合わせ、人を惹きつける工夫を強く要望しました。

### 半導体産業による記録的な設備投資 【税務課】

令和7年稼働分 約574億円  
令和6年取得分 約145億円

**約719億円分の償却資産申告**

町内半導体製造業者による約719億円分(令和6年取得分: 約145億円、令和7年稼働分: 約574億円)の償却資産申告があり、固定資産税の増収を牽引

### 巨額税収の裏にある「5年」の壁 【税務課】

**Semiconductor Tax Funnel and Steep Drop Curve**

令和8年度

令和13年度

・耐用年数: わずか「5年」  
・減価スピード: 太陽光発電設備等と比較しても極めて早く、課税標準額が急減する。  
・外部要因: 景気や国際情勢の影響を調節受けうる不安定な財源  
通常の安定財源

**「過度な依存は危険」**

委員会では、長期的に安定する財源ではないため楽観視せず、極めて慎重な財政運営を求めた。

### 子ども医療費助成の対象拡大(システム準備) 【福祉課】

これまで(R7まで)

対象年齢: 「中学生まで」

→

これから(R9から)

対象年齢: 「高校生まで」に拡大予定

令和8年度は、この制度変更に対応するための「システム改修(132万円)」を実施

**委員会要望:** 制度開始に向け、町民の皆さまへ分かりやすい周知徹底を強く要望した。

### 高齢者等配食サービスの運営モデル転換 【福祉課】

**R7まで - 委託事業**

主体: 社会福祉協議会(事業所からの辞退申出により転換)

**R8から - 助成事業へ**

- 窓口: 国富町(福祉課)
- 仕組み: 民間配食事業者の弁当1食につき「300円」を町が支援
- 上限: 週5回(月~金)、1日1回
- 予算: 735万3千円

**委員会見解:** 配食は栄養確保だけでなく「見守り」の重要インフラとなる。民間活用へ移行しても、利用者が不安なく継続できる配慮と安定提供を求めた。

**令和8年度 保険料の改定と新たな支援金制度** 【保健介護課】

令和8年度 医療・介護保険料アップデート表

後期高齢者医療保険(2年ごとの見直し)	
1	基礎賦課額(所得割率) 10.08%
2	基礎賦課額(均等割率) 56,300円 (現行比+4,600円増)
3	[NEW] 子ども・子育て支援納付金 所得割率0.25%/均等割額1,356円

国民健康保険	
[NEW] 子ども・子育て支援納付金	1人当たり年間調定額見込 約3,178円

今回の制度改正では、高齢者・現役世代が共に子育てを支える国の新制度が組み込まれています。

**健康寿命を延ばす科学的アプローチの導入** 【保健介護課】

シニア元気アップ運動教室 進化マトリクス

	R7「キララ」	R8「キララプラス」
予算	R7 -	1,045万円
予算ターゲット	認知症予防のみ	認知症予防+フレイル(虚弱)予防
連携機関	なし	宮崎大学医学部
アプローチ	実践中心	参加前後の科学的な効果測定・分析を実施

委員会評価:単なる運動教室からの脱却を高く評価。大学との連携によるデータ検証を取り入れることで、本町の介護予防モデルをさらに発展させることを期待しています。

**がん検診のアップデート:同日受信の実現** 【保健介護課】

- 課題:検査方法の違いから、これまでは同時実施が困難だった。
- 解決策:検診バスを「2台」同時配置する新体制へ
- 実績:令和8年2月末時点で、すでに**640名**が同日受信を申し込み済

**同日受診完了!**

委員会の評価:住民の利便性が向上し、受診率のアップと業務効率化の双方を満たす優れた改善として評価。引き続き受信しやすい環境づくりを推進します。

**爆発・火災を防ぐリチウム蓄電池の回収ロードマップ** 【町民生活課】

リチウム蓄電池の安全回収ロードマップ

STEP1:当面の緊急対応(現在)  
町民生活課の「窓口直接搬入」に限定。破壊・膨張した電池の危険性を直接周知し、事故を防ぐ。

STEP2:アクセス網の拡大(次段階)  
危険性の周知が浸透した段階で、町内の量販店等へ協力を呼びかけ、複数箇所へ「回収ボックス」を設置

STEP3:最終処理体制の確立(最終段階)  
回収した蓄電池を安全・適正に処理できる民間処理業者を選定し、持続可能な処理ルートを整備

**10万円の廃棄費用から考える「文書管理」** 【会計課】

文書管理の近代化プロセス

44円/kgで溶解処理

予算 10万円(廃棄物処理手数料)	内容 役場書庫の整理、2tタンク1台分(約1,750kg)	処理 1kg当たり44円で溶解処理
----------------------	----------------------------------	----------------------

委員会の評価:たかが10万円、されど10万円。単なるごみ捨てでなく、適正な「文書管理システム」を維持するための重要な投資です。計画的な書庫整理の継続を求めました。

**最小の経費で、最大の効果を。**

子育て支援、高齢者福祉、地域活性化等令和8年度予算には、町民の皆様が暮らしに直結する数多くの施策が盛り込まれました。

私たち総務厚生常任委員会は、皆様からお預かりした大切な税金が「持続可能な国富町の未来」のために、1円の無駄もなく最大限の価値を生み出すよう、これからも厳しく、そして建設的に町政を審査してまいります。

国高町総務厚生常任委員会

その他、現地審査も行いました。



東諸葬祭場の火葬炉修繕箇所



約100台分拡張される法華嶽公園じゃぶんこ広場の駐車場

総務厚生常任委員長報告の全文は、こちらから

委員長報告資料は、こちらから

# 文教産業常任委員会

委員長: 日高英敏

所管課

教育総務課、社会教育課、学校給食共同調理場、都市建設課、農地整備課、農林振興課、上下水道課



## 【教育総務課】

### 学習機会の創出と不登校児童生徒への支援

#### 夏休み学習教室

対象: 小学5・6年生、中学1年生(意欲はあるが、機会に恵まれない児童生徒)

仕組み: 大学生指導員による無料の補習指導(改善センターにて)

委員会からの要望: 公平性の観点から、八代校区や木脇校区からも通いやすい開催場所の工夫を要望

#### 不登校児童生徒支援

予算: 156.9万円

施策1: 校内教育支援センター設置(126.9万円)  
・本小学校内に設置  
・教員経験者を支援員として配置

施策2: レク教室・講演会(30万円)  
・保護者向けの講演会の実施  
・週1回の運動・レク教室の開催

効果: 養護教諭等の負担軽減と子供たちの安心できる居場所の確保

## 【学校給食共同調理場】

### 小学校給食費無償化の仕組み

総予算: 5,623万円  
内訳: 保護者負担軽減補助金(4793.3万円) + 給食費無償化分(829.7万円)

実際の給食費 月額6,100円/人

国の補助 5,200円	町の補助 900円
----------------	--------------

国の制度に加え、町独自の補助(1人当たり月額900円×11か月分)を上乗せすることで、完全無償化を実現

## 【社会教育課】

### 中央コミュニティセンター空調設備設置 (予算: 2億円)

#### 競技に影響を与えない次世代空調の導入

##### 従来のエアコン(温風・冷風)

風が直接吹き出し、バドミントンのシャトルやバレーボールの軌道に影響

##### 輻射パネル空調(今回導入予定)

風を起こさずに空間全体を空調。気流が発生しないため、屋内スポーツの競技環境を保つ

## 【社会教育課】

### 国スポ国富町実行委員会と町民参加

負担金: 5,300万円

- 総会運営費
- 先催県調査・広報啓発
- リハーサル・本大会運営費

実行委員会  
(総会にて最終決定)

- 町民祭での体験: スマートフェンシングや吹矢の体験コーナー設置
- 機運醸成: 花リレーへの参加、PRグッズの作成
- 次世代参加: 大会当日、小中学生に動員いただく。

## 【上下水道課】 【都市建設課】

### 岩下向橋の架け替えと水道管布設替えプロジェクト

予算: 県河川改修事業負担金 4,600万円

令和8年度(R8)	令和9年度(R9)	令和10年度(R10)
解体工事・下部工事・水道管の一時撤去	上部工事	取付け道路工事・水道管の再添架

**重要: 水道供給の安定確保**  
R8の水道管撤去期間中もR5に実施した水圧確認と布設替え工事の事前対策により、周辺地域への安定給水は完全に維持されます。



【都市建設課】

【社会教育課】

### コミュニティ空間の創出と文化財保護

**かわまち広場  
(塚原運動広場)**

- ・状況: 令和7年度整備完了、令和8年4月供用開始
- ・利活用: グラウンドゴルフ協会(多目的広場)、商工会青年部(桜堤周辺)
- ・運営: 「本庄川かわまちづくり推進部会」は解散せず、継続して事後評価や花壇植栽等を担う。

**靱木池遺跡  
(靱木池工事予定地)**

- ・背景: 洪水吐工事予定地で縄文土器片・集落跡を確認
- ・対応: 約1,400㎡の範囲を民間業者に委託し、約5か月間かけて本発掘調査を実施する。

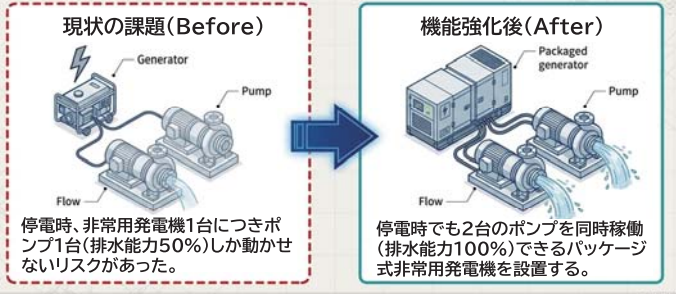


【農地整備課】



太田原排水機場の防災機能強化

高額機器となるため、適正な発注用設計単価を算出するべく専門機関へ調査委託を実施



【農林振興課】

### 農業振興・農地整備の戦略的投資

<p><b>農地区画拡大</b></p> <p>農地区画拡大 畦畔除去: 4.5万円/100m 整地: 3.75万円/10a</p> <p>目標: 規模拡大による作業効率化</p> <p>対象: 地域の中心となる経営体が自ら実施する整備を助成する。</p>	<p><b>優良牛保留奨励</b></p> <p>優良牛保留奨励 予算: 340万円</p> <p>目標: 遺伝的改良と高品質化</p> <p>対象: JA品評会の成績に応じ、優秀な素牛のセリ導入・自家保留を助成する。</p>	<p><b>肥育技術研究</b></p> <p>予算: 25.7万円</p> <p>目標: 肉質向上と消費拡大</p> <p>対象: 生体スキャン実施、Aコープや町民祭での試食宣伝販売を展開する。</p>
<p><b>戦略: 地域農業未来創成協議会と連携</b></p> <p>担い手減少や耕作放棄地問題に対し、農地の集積・集約化や作業受託耐性の整備を推進</p>		

【農林振興課】

### 6次産業化プロジェクト: 国富メンマ「メンマニア」

みやざきLFP強化支援事業補助金を活用し、商工会製造業部会と共同で「オール国富」での商品化を目指す。

段階1: 資源活用  
町内の竹林資源を活用

段階2: 研究開発  
試作品開発・モニター調査の実施

段階3: ブランディング  
統一ブランド名「メンマニア」決定

段階4: 市場投入  
令和8年度秋頃商品化予定

文教産業常任委員長報告の全文は、こちらから



委員長報告資料は、こちらから





## 郡 一貫議員が問う

## 介護人材不足と体制について・外国人住民について

業務負担軽減に向けた取組を研究し、第10期介護保険事業計画につなげていきたい。



**議員** 人材確保だけでなく、業務負担軽減や制度対応への支援など、現場に寄り添った取組を進めるよう要望した。

**議員** 国富町の外国人住民の人数と状況について、また、相談対応の体制は。

### 町内の外国人労働者と受け入れ環境は

**町長** 多文化共生の取組を進めていく。

**A** 町民生活課長 令和8年2月1日現在、外国人住民は241人である。外国人専用の相談窓口は設けておらず、相談があれば各担当課が連携して対応している。

籍による入居制限はない。ただし、同居親族以外のルームシェアは現在の条例では認められていない。定住促進住宅については先進自治体の事例を調査している。

**議員** 外国人労働者の受け入れは地域産業の維持にも関わる課題であり、住居や生活環境の整備も重要である。地域の理解を得ながら受け入れ環境を整えるため、先進事例の調査と具体的な制度整理を進めるよう要望した。

### 介護不足と介護体制は

**町長** 第10期介護保険事業計画に繋げる。

**Q** 議員 介護分野では人材不足や物価高騰などにより、事業所の経営環境が厳しさを増している。町内の介護事業所の状況をどのように把握し、今後の事業所の縮小や撤退を防ぐため、町としてどのように関わっていく考えを伺う。

**Q** 議員 町内の介護事業所の経営状況や町の環境づくりについて伺う。

**Q** 議員 町内でも外国人労働者が地域産業を支えている面もある。外国人住民の増加について町はどのように認識し、どのような役割を担っていくのか伺う。

**A** 財政課長 町有住宅の国

**A** 町長 介護分野では人材不足が大きな課題となっている。町としては介護職就業促進事業の見直しや情報連携システムの導入支援などを通して、人材確保や処遇改善、業

**A** 保健介護課長 令和5年度以降の状況は、新規指定3事業所、事業内容変更3事業所、廃止5事業所となっている。介護職員初任者研修支援や介護支援専門員実務研修支援を行っている。また、地域包括支援センターが事業所連絡会の事務局を担い、研修や情報共有の場づくりを支援している。

**A** 町長 外国人労働者や外国人住民は地域産業の維持発展を支える大切な存在であり、地域社会の一員として安心して生活できる環境づくりは自治体の重要な役割である。行政情報の分かりやすい提供や相談体制の充実、地域住民との相互理解の促進など、多文

### 国富町で暮らす外国人の現状

**241名** 外国人住民数  
(令和8年2月1日時点)

外国人住民数

(令和8年2月1日時点)

多文化共生の推進と住環境の整備を！



地域産業を支える4つの主要分野で活躍



法華嶽公園グラス  
スキー場の今後は

**町長** 世界選手権の状況を見極めた後に、今後の運用を検討していく。

**Q 議員** 法華嶽公園グラススキー場の利活用の現状と今後の運用は

**A 町長** グラススキー場オープン当初は、各種大会を実施するなど、大変な賑わいを見せていたが、競技人口の減少により利用実績は減少傾向が続いている。

ただ、グラススキー体験やイベントが、テレビ番組・メディア等による情報発信を積極的にを行い、徐々にグラススキー場の利用者が増加傾向となっている。  
今後は、令和8年度グラス

スキージュニア世界選手権や令和9年度世界選手権の誘致に向けて全力で取り組んでいる。天然芝グレンデとして、国内外から高い評価をいただいている。まずは、この世界選手権の状況を見極めた後に、今後の運用を検討していきたい。



各クラスの世界選手権を予定

スマートインターチェンジ(SICC)周辺を  
どうしていくか

**町長** 開発に向けた取組を後押しする。

**Q 議員** 国富町の玄関口SICC周辺をどうしていくか、町の方針は

**A 町長** SICC周辺開発については、検討会を2回開催、住民説明会も実施、地主や関係者へのアンケート調査も行った。地域の意向把握に努めてきた。その結果、農業後継者不足や地域の発展、有効な土地利用への期待など、開発に賛成する意見が大半。一方で、開発には、周辺環境への配慮や交通安全対策、農地との調整など整理すべき課題もある。そのため、町が主体となって一方的に進めるのではなく、地域の皆様の合意形成を前提に、民間事業者の創意工夫や資金力を活かした民間主導による開発を基本に、町として必要な調整や支援を行い、開

発に向けた取組を全力で後押しする。

**議員** SICC周辺開発は未来への戦略的投資と位置付け、受け皿整備を望む。



SICC住民説明会

子育てに関する情報を発信するシステム構築は

**Q 議員** 子育て中の保護者自らが本町の子育てに関する情報を発信するシステム構築の調査・研究、その後の対応は。

**A 町長** 令和6年度において、現在子育て中の町民を対象に、子育てミーティングを実施した。その中で出た意見から、DXが進む時代において、町民が気軽に利用できるスマートフォンアプリ導入の検討を指示し、今年度から利用を開始した。

このアプリは、電子版母子手帳の機能を有し、色々な機能を追加できる。今後、このアプリの内容の充実や利便性等の周知を行い、利用登録者の増加を図っていきたい。

町長 子育て支援アプリを導入



子育て支援アプリ「くにっこ」

ひだか  
英敏 議員が問う

グラススキー場、SICC周辺開発、子育て支援アプリ

**A 総合戦略課長** 新たなイベントは予定していない。

**Q 議員** 法華嶽公園クロスカントリー大会やランニングフェスを町政70周年の記念事業として開催できないか。



なかむら しのぶ  
中村 繁樹 議員が問う

## 水道事業・給食費無償化・ふるさと納税について

近3年間の収支状況を伺う。

**A** 上下水道課長 本町水道事業の経営収支比率は令和4～6年度で116.1～121.1%と100%を上回り、健全な経営状況を維持している。

### 水道事業の経営状況と今後の料金改定の可能性は

**町長** 財政は厳しく将来の料金改定も検討していく考えである。

**Q** 議員 水道事業は重要インフラであり、人口減少や老朽化、コスト増により将来の負担増が懸念される。そこで、本町の経営状況と料金改定の可能性について町長の認識を伺う。

**A** 町長 水道施設の老朽化や人口減少の中で計画的更新が課題であり、現状は黒字を維持するも、財政は厳しく将来の料金改定も検討していく考えである。

**Q** 議員 本町水道事業の直

考える。

### 小学校給食費無償化の取組は

**教育長** 完全無償化を実施する。

**Q** 議員 国の小学校給食費無償化方針を踏まえ、本町が令和8年度の給食費にどう取り組むのか伺う。

**A** 教育長 令和8年度の小学校給食費は、国の児童1人月額5200円の補助に加え、町が差額900円を負担することで保護者負担の完全無償化を実施する予定です。

**Q** 議員 中学校給食費の財源確保も踏まえ、完全無償化や段階的導入など本町独自の負担軽減策をどのように検討しているのか伺う。

**A** 学校給食共同調理場所長 中学校給食費は補助金活用により、保護者負担を現行の月額4200円に据え置く予定です。

**議員** 県内外の事例を踏まえ、ふるさと納税の活用などにより中学校給食費無償化を期待する。



### ふるさと納税の取組は

**町長** 令和7年度は、約8億4千万円を見込んでいます。

**Q** 議員 令和7年度の「ふるさと納税寄附額」の見込みを伺う。

**A** 町長 ふるさと納税は10億円を目標に取り組み、令和7年度は約8億4千万円を見込んでいます。

**Q** 議員 ふるさと納税を扱う中間事業者を変更し、新たに令和8年度の寄附額の明確な数値目標を伺う。

**A** 総合戦略課長 令和8年度に10億円達成以降は維持しつつも15億円を目指す、制度制約を踏まえた多様性と発信強化で取り組む。

**議員** ふるさと納税の本質は金額ではなく関係性であり、農業体験や生産現場見学等の本町ならではの価値を創り出すのが鍵である。寄附額は結果であり、その裏にあるのは町の魅力、戦略、そして覚悟である。10億円は通過点、15億円は挑戦。本町が寄附を集める町から応援される町へ進化することを強く期待する。



## 「命を守る視点」からの災害時避難所運営

**町長** 避難所運営については、健康管理と生活環境の改善に万全を期し、災害関連死ゼロを目指した避難所運営に取り組んでいきたい。

**Q 議員** 能登半島地震等を踏まえ、避難所環境の改善や災害関連死対策など、本町の避難所運営について伺う。

**A 町長** 「命を守る」取組として、段ボールベッドやパーティションなど避難所備蓄の充実、女性職員の配置や保健師による健康相談を行っている。また、福祉避難所との協



### 命を守る！ 国富町の「安心な避難所」づくり

災害時の避難所環境の改善と備蓄体制で、町民の命を守る防災施策。

**誰もが安心！ 避難所環境の進化**

段ボールベッド・パーティション導入  
ストレスや健康被害を軽減。

要配慮者へのきめ細かな支援  
女性職員配置、乳幼児用ミルク・おむつ備蓄。

外部機関との強力な連携  
迅速な支援体制を構築。

**「もしも」に備える！ 分散と計画**

備蓄品の分散配備スタート  
町内5カ所へ分散し、アクセス性向上。

個別避難計画の策定を加速  
一人ひとりに合わせた計画を地域・専門員と連携。

多言語での防災情報発信  
外国人住民も安心、情報伝達。

定締結や個別避難計画の策定を進め、避難生活の環境改善と迅速な避難支援体制の構築を図る。

**議員** 避難所は開設するだけでなく、どのような環境で運営されるかという「質」が問われる。災害関連死は決して避けられないものではない。本町として災害関連死を一人も出さない覚悟を共有し、具体的な体制整備を進めるよう強く求めた。

## デマンド型乗合タクシーの制度目的と利用状況は

**町長** 運行体制や利便性の向上を図り、持続可能な地域公共交通の確保に努める。

**Q 議員** 「よつば号」は「ありがたい制度」と評価される一方で「利用しづらい」との声もある。移動手段の確保という制度の目的が実質的に果たされているのか、今のサービスからこぼれている利用者

### 町民の暮らしを支える「よつば号」：移動の自由と持続可能な運営

登録者数 **595人** (80代が中心)

**利用者の声**  
予約電話がつながりにくい  
希望の時間に乗りたい

**これからの運営**  
原則「前日予約」のルール「乗合(シェア)」で守る持続可能性

**現場の声を反映した改善へ**  
地域公共交通会議で停留所の見直しなどを継続

の声も丁寧に拾い上げながら検証し、改善の必要性について伺う。

**A 町長** よつば号は、高齢者の買い物や通院など日常生活の移動手段の確保や交通弱者の支援を目的に運行している。登録者は年々増加し、通院や買い物での利用が多い。

今後も利用状況やニーズを踏まえ、地域公共交通の確保に努めていく。

**議員** よつば号は交通空白地域を支える重要な地域公共交通である。利用者の声を生かした制度改善を進め、安心して暮らせるまちづくりを求めた。

井戸川紀代子 議員が問う

災害時避難所運営・デマンド型乗合タクシーについて

# 一般質問 町民の声を届ける



## 宮崎西警察署(仮称) 移転計画は

**町長** 議決後、本格的に始動する。

**Q** 議員 宮崎西警察署(仮称)移転に伴う運動公園の具体的な計画は。

**A** 町長 本議会で用地売買契約及び補正予算の議案を上げている。議決後本格的に始動する。

**Q** 議員 移転に伴い、ほとんどの樹木がなくなるのか、残る樹木もあるのか、また、遊具はどうなるのか。

**A** 都市建設課長 残る樹木もあり、新たな植樹も検討す

## 近藤 智子 議員が問う

る。現在ある遊具は全て撤去する。滑り台などが入ったコンビネーション遊具を検討し、新たに設置する。



**Q** 議員 本庄小学校のグラウンドが開放されるが新しい遊具などの設置の予定はあるのか。

**A** 教育総務課長 学校や保護者の意見を参考にしながら検討する。

**Q** 議員 幼児プールは利用者も多く、保護者も子供たちも安心して遊べるプールである。移転に伴う幼児プールはどうなるのか。

**A** 町長 法華嶽公園のじゃ

## 警察署移転・自殺予防・給食事業は無償化・給水スポットについて

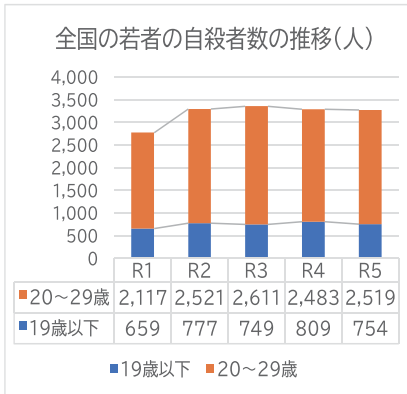
ばんこ広場のプールを活用していただく考えである。

### 自殺予防の取組は

**町長** 広報、相談活動に尽力する。

**Q** 議員 全国でも自殺者は依然として2万人近い水準で推移している。本町の自殺予防の取組は。

**A** 町長 国や県と連携して広報活動を行うと同時に、学校や福祉の現場における相談など、あらゆる場面において、住民の悩みが軽減されるように尽力していく。



### 給食事業はどうなる

**教育長** 令和8年4月から小学校給食費無償化の予定となっているが、具体的にどの化にする。

**Q** 議員 令和8年4月から小学校給食費無償化の予定となっているが、具体的にどのように変わるのか。

**A** 教育長 本町の小学校給食費は月額6100円と見込んでいる。国の補助額は5200円である。差額900円を町で負担し、完全無償化する。

**Q** 議員 調理員の熱中症対策は。

**A** 学校給食共同調理場所長 給食調理室においては、室温は年間を通して20度に設定しているが、洗浄室においては、既存のクーラー設備に加え、スポットクーラーを新たに4台設置している。

### 給水スポットの設置を

**教育長** 設置に向け前向きに検討する。

**Q** 議員 プラスチックごみ削減や熱中症対策としてアリーナなどに給水スポットは設置できないか。

**A** 教育長 近年の記録的な猛暑による熱中症対策やペットボトル削減の観点から、給水環境を整備する動きは全国的に広がりを見せている。設置に向けて前向きに検討を進める。



県内他施設に設置されている給水スポット

太田原工業団地北側  
開発の方向性は

町長 企業誘致について、前向きに検討したい。

Q 議員 太田原工業団地北側は企業誘致活動を行う有効な地域である。雇用の創出に重要な企業誘致に対する考えを伺う。

A 町長 この地区は、交通アクセスの良さなど優れた立地特性を持った企業誘致に適した場所と認識している。周辺に配慮し、関係機関と連携しながら、企業ニーズの把握に努め、積極的な誘致活動を行いたい。

Q 議員 この地区に対する近年の相談状況を伺う。

A 農地整備課長 直近5年間で、工業団地内企業から事業拡大のための用地確保の相談が3件あり、うち2件は農振除外が可能となった。

Q 議員 開発検討会の立ち上げは、行えないか。

A 総合戦略課長 現時点では考えていないが、何らかの形で、地域意向の把握は検討したい。

Q 議員 従来の企業誘致に対する方法以外に考えはないのか。

A 総合戦略課長 今後の企業動向を見ながら、オーダーメイド方式を基本に取り組みたい。

議員 スマートインター周辺の検討結果が今後どの様になるか期待するところだが、この地区も企業誘致に大きな可

能性のある所だ、企業ニーズに注視し、活発な誘致活動を期待する。



太田原地区工業専用地域北側の工業・流通ゾーン

増える空き家対策は

町長 適切な関与と支援で対応する。

Q 議員 大規模火災の被害拡大の原因に管理されていない空き家の問題がある。毎年増加傾向にある空き家に対する取組を伺う。

A 町長 防災、防犯、衛生、景観など多方面で生活に影響する重要な課題として認識している。

現在、施策として空き家総合窓口の設置や解体補助及び解体後の固定資産税の減免制度などを実施している。

利活用策では、空き家バンク制度や空き家利活用開始の支援補助などを行っている。

Q 議員 特定空き家や管理不全空き家はあるのか。

A 都市建設課長 認定された空き家は無い。町民や事業者からの情報提供により調査し、対策審議会にて該当するかを協議する。

Q 議員 管理不全空き家発生抑制策は、どのように行っているのか。

A 都市建設課長 固定資産税の納税通知書に空き家相談窓口等の施策パンフレットを同封し周知を行っている。

議員 今後増加する空き家の把握について、発生予測を伺う。

A 都市建設課長 町としては、令和2年度から行っていないが、県の空き家のデータでは5年間で町内の空き家率が4・3%増え、かなり増加している。

議員 空き家は所有者の問題ではあるが、早めに住居の将来をどうするのか、家族で話し合う機会を持つことが重要になる。

特に住宅密集地では、利活用のない空き家は、解体し更地にすべきで、現状の問題点を整理し、地域課題として取り組む時期に来ている。



谷口

勝議員が問う

企業誘致対策について・増える空き家対策について



いしやま かずま  
石山 和真 議員が問う

## 物価高騰対策商品券 配布について

### 物価高騰対策の 商品券配布は

**町長** 全町民に1万5千円分の商品券を配布する。

**Q** 議員 商品券配布に至った背景と金額の算定理由、また配布方法と期待する効果について伺う。

**A** 町長 本事業は、1人当たり1万5千円の商品券を申請手続きすることなく配布し、物価高騰の対策として町民の家計へ直接的な支援を行うものである。

今回配布する商品券の使用期限は9月末までとし、速やかな事業効果を高める。

対象者は、令和8年1月1日現在で、本町に住民登録がある町民が対象である。  
金額については、国の重点支援交

付金を活用し、本町の人口規模と事務経費、また生活支援として効果を実感できる事などを総合的に判断した。配布方法は、公平性、確実性を確保する観点から、ゆうパックによる対面配達方式とし、配布は4月から順次開始する予定である。

**Q** 議員 全世界の商品券の受け取りが完了する見込みの時期は。

**A** 総合戦略課長 約1か月程度（令和8年4月末）で全世界への配布を完了できると見込んでいる。

**Q** 議員 周知方法は。

**A** 総合戦略課長 町のホームページ、公式LINEにおいて事業の周知と、取り扱い店舗の募集を行っている。また、広報くにとみ3月号での掲載、配布が始まる4月までには取扱店舗等へのポスターを配布する予定である。消費喚起のために、町及び商工会、取扱店舗等と協力して広報活動を行っていきたい。

## 所管事務調査

### (総務厚生常任委員会)

宮崎県三股町 2地区交流プラザ～  
三股町社会福祉協議会(R8. 2. 12)

研修参加者(総務厚生常任委員会)

委員	長	中村 繁樹	委員	谷口 勝
副委員	長	郡 一覚(今回執筆)	委員	竹田 貴紀
委員		渡邊 静男	委員	
委員		近藤 智子	委員	



宮崎県三股町の体育館にて行われている「ぴしゃトレ」の見学・説明を議員・役場職員とともに、実際に体操にも参加してきました。



運動負荷に合わせた2部構成。それぞれ100名近くが参加。

**三股町の「介護予防事業」**  
介護予防事業に先進的に取り組んでいる三股町の内容について研修を行いました。現在、その中心となっているのが、運動プログラム「ぴしゃトレ」です。この取組の特徴は、従来の介護予防だけでなく、まだ元気に活動できる世代から健康づくりを行い、地域全体の健康づくりを進めるポピュラーシニアアプローチの考え方を取り入れてあることです。民間企業の協力により、事業の運営やプログラムの開発を支援する体制も整えられています。広報についてもほぼ口こみだけという形で、現在では週1回の「ぴしゃトレ」に毎回約200人が参加する地域コミュニティへと成長しています。住民同士のつながりを活かしながら健康づくりを広げていく取組は、将来的な介護予防や医療費の抑制にもつながる重要な取組であると感じました。今後の施策検討に活かしていきたいと考えています。

# 所管事務調査

## (文教産業常任委員会)

宮崎県延岡市 祝子農園 (R8.1.19~20)  
熊本県菊池市 株式会社ろのわ

研修参加者(文教産業常任委員会)

委員長 日高 英敏  
副委員長 井戸川 紀代子(今回執筆)  
委員 石山 和真 委員 山内 千秋  
委員 武田 幹夫 委員 河野 憲次  
委員 穂奇 満弘



代々続く家族経営の精米所で高付加価値の商品開発が次々と生み出されている。(株式会社ろのわ)

### 米粉の可能性を探る

「きつかけは、体に良いものを作りたい」

健康志向の高まりや小麦アレルギーへの対応などから、グルテンフリーの米粉への関心が高まっています。本町でも米粉の推進が検討されていることから、文教産業委員会では先進事例を学ぶため、延岡市の祝子農園と熊本県菊池市株式会社ろのわを視察しました。

### 熊本県菊池市(株式会社ろのわ)

初孫に「体に良いものを食べさせたい」との思いから無農薬農業を始め、家業の精米所を活かし米粉の加工・商品開発に取り組んでいます。代々の精米・製粉技術を生かし、パンや麺、菓子など幅広い食品に活用。安全・安心な米粉は東京や大阪にも販路が広がり、農業振興や地域活性化にもつながっています。

### 延岡市(祝子農園の松田宗史氏)

完全無農薬で米を生産しつつ米粉の商品開発や娘さんの米粉パスタ専門店の運営、料理教室や講演会などを通して食の安全・安心を伝える活動をされています。

# 所管事務調査

## (議会運営委員会)

大分県九重町 九重町議会 (R8.2.5)

研修参加者(議会運営委員会)

委員長 谷口 勝(今回執筆)  
副委員長 武田 幹夫  
委員 山内 千秋 委員 渡邊 静男  
委員 河野 憲次 委員 近藤 智子



議会DXが進んでいる九重町議会。本町でも令和8年度からタブレット以外のDXに取り組む予定

### ◇九重町議会DX化の背景

議会の情報伝達や町民との情報共有と交流などを目指し取り組み事になりました。議会DX特別委員にて、計28回の会議を開催し、会議規則、委員会条例等の改正を行い、運用規定などルールの設定を行ったことでした。

### 【委員会で行ったこと】

- (1) パーパレス化に関する研究
- (2) リモート化に関する研究
- (3) 導入後の利便性等の改善
- (4) 情報発信や町民との交流に必要な情報や事例の調査研究

### ◇議会DX導入後の評価

- (1) タブレット導入により、議案等資料のパーパレス化が出来るようになり、印刷がなくなり、配布や通知等も郵送と異なり、必要な際に即時行える。
- (2) 議事録検索システム導入により、調べたいキーワードで素早く情報を知る事が出来る。
- (3) 一般質問録画放映の視聴は、約40%程度とまだ高くない。

### ◇委員会の視点

国富町においても、議会DXの取組を進めていて、令和8年度より、議事録作成、議事録検索システム及び議会配信システムを導入する予定です。どのシステムも、議会と町民の距離感が近くなるものであり、多くの町民に使っていただき、議会に関心を持っていただければと思います。

## 2月号の議会だよりに寄せられた意見

1 一般質問において、中村議員が警察署移転に関するアンケートについて質問された際、町長から「アンケートをとればいい」という趣旨の回答があったとのことを拝見しました。

町民の代表として質問に立たれた議員に対するご回答として、やや一方的な印象を受けた町民も少なくないのではないのでしょうか。

町長には町民の声に真摯に向き合い、丁寧な対話を大切にいただきたいと思います。

2 運動公園隣接地への警察署移転計画に関し、役場、公園、グラウンドが一体となったこのエリアは、昔も今も変わらない穏やかな日常を象徴する、わが町の「心の拠点」です。

ここに緊張を伴う警察署が隣接すれば、これまで大切に守られてきた「町の表情」が決定的に変わってしまいます。

子どもたちの笑い声という「生活の音」が、緊急車両のサイレンという「警戒の音」に負けてしまう日常に、一住民として強い不安を覚えます。安らぎと緊張は場所を離すことでこそ、双方の役割と価値が守られると思います。目に見えない「町の情緒」を守るために、どうか今一度、慎重なご検討をお願いいたします。

※ この意見募集は、議会だよりに読んでいただいた読者の意見を掲載しているもので、いただきましたご意見は、今後の議会だより編集、また議員活動に必ず活かしていきます。

## 議会の動き

令和8年3月16日から  
令和8年6月12日まで

3月16日	○中学校卒業式
20日	○消防入退団式
23日	○たばこ耕作振興会総会 ○たばこ苗生産組合通常総会
24日	○小学校卒業式
25日	○町土地開発公社第1回理事会
4月1日	○区長会初会
2日	○教職員新任式
3日	○実行組合長会初会
6日	○春の全国交通安全運動決起集会
9日	○中学校入学式
10日	○広報特別委員会
11日	○小学校入学式
5月27日	○全国町村議会議長研修会
6月10日	○議会運営委員会
12日	○令和8年第2回定例会

今回の議会傍聴者延べ人数



次の定例会は

**6月12日開会予定です！**

お気軽に**傍聴に来てください。**

問い合わせ先：議会事務局 75-3111(内線 282)

### 議会だより意見箱



より良い議会だより、まちづくりのために皆さんの意見をお聞かせください。

意見は、グーグルフォームで受け付けます。右のコードを読み取り、入力してください。



## 編集後記

3月の小中学校の卒業では、歌の途中で涙ぐむ児童の姿や正装に身を包んだ凛々しい子どもたちの様子が深い感動を覚え、環境に少しずつ慣れ、仲間と支え合いながら元気に日常を過ごしていくことを心から願っています。さて、現在、多くの町民の皆さまのお手元に、物価高騰対策としての商品券が届いていることと思います。この商品券は国の補助金を活用したものであり、家計の支えとなるとともに、町内経済の活性化にもつながります。ぜひ、使用期限である9月末までに忘れずにご利用ください。(和真)

— 広報特別委員会 —

- 委員長：日高英敏
- 副委員長：竹田貫紀
- 委員：井戸川紀代子
- 委員：郡一覚
- 委員：石山和真
- 委員：中村繁樹